

第 15 回 Okayama Technologist Cubic (OT³) コラボセミナー講演会 開催報告

2026年5月30日(土)、岡山済生会総合病院4階さいゆうホールにおいて、「我々が思い描く未来予想図 — 診療放射線・臨床工学・臨床検査でつくる、これからの医療 —」をテーマに、第15回 Okayama Technologist Cubic (OT³) コラボセミナー講演会が開催されました。

当日は、岡山県診療放射線技師会、岡山県臨床工学技士会、岡山県臨床検査技師会の会員50名に加え、各養成校の学生6名を含む計56名が参加しました。

開会にあたり、岡山県臨床検査技師会の藤岡克徳会長より、OT³設立の経緯やこれまでの活動内容を交えたご挨拶をいただきました。その後、3職種から計5名の演者による講演が行われ、各職種の現状や将来展望について理解を深める機会となりました。

講演後には、「我々が思い描く未来予想図」をテーマに総合討論が行われました。討論では、講演内容に関する質疑応答に加え、各職種における教育や人材育成のあり方、さらにはAIをはじめとする新たな技術の活用とその影響について活発な意見交換が行われました。また、今後の医療を支える各職種の役割や、職種の垣根を越えた連携のあり方についても議論が交わされました。

本セミナーは、診療放射線技師、臨床工学技士、臨床検査技師がそれぞれの専門性や将来像を共有し、相互理解を深める貴重な機会となりました。今後の連携強化とチーム医療のさらなる推進に向け、多職種協働の重要性を再認識する有意義なセミナーとなりました。



藤岡会長 開会の挨拶



司会



座長

診療放射線技師



『CT における STAT 画像報告の現状と今後の課題』

臨床工学技士



『循環器業務の未来予想図～過去・現在・未来～』

『血液浄化業務の未来予想図～過去・現在・未来～』

臨床検査技師



『これからの臨床検査を考える 検体検査』

『これからの臨床検査を考える 生理検査』



総合討論



講師一同